なのはなリーグ2012



目次

表紙		 1
目次		 2
大会概要書		 3
大会規定	試合規定	 4
	記録規定	 4
	大会運営規定	 5
	年間日程規定	 5
	服装•用具規定	 6
	助っ人規定	 6
選手登録用紐	ŧ	 7
試合記録用紙		 8
大会予算計算書		 9

大会概要書

大会名称: なのはなリーグ2012

開催日程 : 2012年3月1日(木) ~ 2012年10月31日(水)

(詳細は4大会規定内スケジュール参照)

開催場所 : 東京都内近郊 ※対戦両チームによりグランド確保

参加費: (詳細は5大会予算計算書参照)

開催内容: 軟式草野球 (3チームによる総当りリーグ戦)

開催目的 : 健康増進の為

参加予定チーム: 東京ピグモンズ・ノラキャッツ・ウィザーズ

参加予定チーム詳細

① 東京ピグモンズ (主催チーム)

代表者 : 空久保 浩

公式HP : メール :

携帯

② ノラキャッツ

代表者 : 石橋 氏

公式HP : メール : 携帯 :

代表者 : 高橋 氏

公式HP : メール : 携帯 :

大会公式ホームページ

アドレス : http://www14.ocn.ne.jp/"pigmons/nanohana/nanohana.html

大会規定

1. 試合規定

- 1) 1試合は7イニング制として延長は3イニングの合計10イニングまでとする。
- 2) 4回終了時をもって試合成立とする。
- 3) 裏の攻撃が終了した時点を記録有効とみなす事とする。 ※表の攻撃時に試合時間切れによる試合終了を迎えた場合、その前の回までを記録とする。
- 4)3チームの総当り戦の上、勝利数の多いチーム順に順位を決定する。 ※尚、勝利数が同数の場合は得失点差の多い順、更に同数の場合は総得点数の多い順。
- 5) 試合日程は土日祭日とし、対戦両チームの協議により決定する事。
- 6) 試合の進行は2時間を厳守し、開始から1時間45分を経過し新たなイニングに入らない。
- 7) コールドゲームはなしとする。
- 8) 引き分けは再試合を行わずに引き分けとして処理する事とする。
- 9) 全員打ち可能とするが、事前に相手チームに承認を得ておく事。
- 10) 負傷退場した場合、次の打順の選手を詰めて進行するものとし、従前復帰有りとする。
- 11) 負傷による臨時代走を起用する場合は最後位の打者とし、従前復帰有りとする。
- 12) 守備はリエントリー可能とする。(野手交代による審判・相手チームへのコール不要。)
- 13) リーグ開幕前に各チーム選手登録を行い、この登録がある選手のみ各種タイトルランキングに反映するものとする。尚、選手登録に必要な条件は下記の通りとする。
 - イ) チームユニホームがあり、固定の背番号があるものとする。
 - ロ) 同一リーグ他チームで登録がない事。
- 14) 登録選手は即日加入できるものとするが、チームユニホームと背番号がある状態に限る。
- 15) 上記の項目以外は基本的に最新の公認野球規定を遵守する。

2. 記録規定

- 1) 記録に関しての不服申し立ては、試合後次戦までに代表者が取りまとめて行うものとする。
- 2) 投手記録に関しては下記を採用する事とする。
 - イ) 責任投手:勝利・敗戦ともにプロ野球規定通りとするが投球回は4回とする。
 - ロ) 救援投手 :プロ野球規定通りとする。
- 3) 盗塁は捕手が進塁先に投げなくても記録を計上する。(守備側の無関心を採用しない)
- 4) 規定投球回はチーム試合数と同数とする。
- 5) 規定打席はチーム試合数×2打席とする。
- 6) 選手登録のある選手のみ各種タイトルランキングに反映するものとする。
- 7) 上記の項目以外は基本的に最新の公認野球規定を遵守する。

大会規定

3. 大会運営規定

- 1) 各チームの代表者1名ずつの3名で大会運営スタッフを組閣するものとする。
- 2) 審判員は対戦しているチーム外から出す事とし球審・一塁塁審・三塁塁審の3名とする。 ※交代は可能とするが、試合の公平さを優先し、4回終了時に一度だけとする。
- 3) 記録員は対戦しているチーム外から出す事とする。
- 4) 尚、試合進行の決定権は球審にあるものとし、球審で決定できない事は球団代表者3名の協議により決定するものとする。
- 5) 大会運営に際して発生した紛争・事故、その他被害に関しては自己責任としリーグ運営者はその責を負わないものとし、当事者間での解決を図る事。
 - 尚、スポーツ安全保険へのチーム全員での加入を強く推奨するものとする。
- 6) 当該チームは下記年間日程規定に定める通りに試合を開催しなくてはならない。 尚、グランドの確保やメンバーの出欠確保は両チームそれぞれが調整を行う事。
- 7) 審判・記録チームが都合がつかずに参加できない場合にのみ攻撃側審判と自軍打撃成績を記録し代用する事とする。

4. 年間日程規定

日程		備考				
2011年11月1日~ 2011年12月31日	なの					
2012年1月1日~ 2012年1月31日						
2012年2月1日~ 2012年2月29日		選手登録期間				
日程	回戦	先攻チーム	審判・記録			
2010/70/71	第1回戦	東京ピグモンズ	ノラキャッツ	ウィザーズ		
2012年3月1日~ 2012年4月30日		ウィザーズ	東京ピグモンズ	ノラキャッツ		
2012 17,100		ノラキャッツ	ウィザーズ	東京ピグモンズ		
2012年5月1日~ 2012年6月30日	第2回戦	ノラキャッツ	東京ピグモンズ	ウィザーズ		
		東京ピグモンズ	ウィザーズ	ノラキャッツ		
		ウィザーズ	ノラキャッツ	東京ピグモンズ		
2012年7月1日~ 2012年8月31日	第3回戦	東京ピグモンズ	ノラキャッツ	ウィザーズ		
		ウィザーズ	東京ピグモンズ	ノラキャッツ		
		ノラキャッツ	ウィザーズ	東京ピグモンズ		
2012年9月1日~ 2012年10月31日	第4回戦	ノラキャッツ	東京ピグモンズ	ウィザーズ		
		東京ピグモンズ	ウィザーズ	ノラキャッツ		
		ウィザーズ	ノラキャッツ	東京ピグモンズ		

大会規定

5. 服装・用具規定

- 1) 野球用のユニホームの着用を義務付けとする。
- 2) 試合には軟式A号球を使用する事。(メーカーは自由)※ 両チームが新球を2球づつ準備して計4球で試合を行う事。
- 3) デザインが異なるユニホーム(シャツ・パンツ・帽子) 着用の場合は助っ人選手扱いとする。
- 4) ベルト・スパイク等は色デザインは自由とし、チームで統一する必要はないものとする。
- 5) バット・グラブ等に関しては原則自由とするが、投手は白・灰色のグラブの使用を禁止する。
- 6) 打者・捕手は必要に応じて防具を装着する事とし、怪我等については自己責任とする。

6. 助っ人規定

- 1) 助っ人選手の出場は可能とするが、以下の起用はできないものとする。
 - イ) 投手・捕手への起用
 - ロ) 同一リーグ他チームのメンバー
- 2) 助っ人選手の個人記録は各種タイトルランキングに反映しないものとする。
- 3) 助っ人選手もユニホームの着用を義務着ける。(デザインは不揃いでOK)

122	工	₩	上人	Ш	紙
7#E	Ŧ	Ŧ	法亚	Н	北
125		—	*	, ,,	/PLL

役職	名	前	背番号	守備	投	打	備考
代表	例 菜花	太郎	2	内野手	右・左	右·左·両	

- 1) 登録した名前は、公式ホームページにて記録・記事等に使用させていただきます。
- 2) 上記表で足らない場合はコピーして利用願います。
- 3) 守備については登録上のもので実際に異なる守備位置についても構いません。

試合記録用紙 年 月 日() 球場名: 試合開始 時 分 分 試合終了 時 記録者名: 球審名: チーム名 2 3 4 5 7 計 1 6 順 名前 守備 1 2 3 4 5 6 7 備考 1 3 5 6 7 9 10 11 12 13 14 15

- 1) 打撃記録はセル内に二文字で結果表記し、一文字目を処理した守備位置、二文字目に結果を表記する事。
 - 例)一ゴロ・ニゴロ・遊ゴロ・三ゴロ・一飛・二飛・遊飛・三飛・左安・中安・右安・左2・中3・右本一失・一邪飛・投飛・捕邪飛 等々
- 2) 盗塁は当人の打撃成績の欄に「盗」記載する事。数は「盗」文字の数で表記する事。
- 3) 打点は当人の打撃成績の欄に「①」と打点数を〇で囲んで表記する事。

大会予算計算書

項目	適用	単価	数量	単位	金額	備考
記念品代	首位打者	3,969	1	式	3,969	
記念品代	打点王	3,969	1	式	3,969	
記念品代	盗塁王	3,969	1	式	3,969	
記念品代	塁打王	3,969	1	式	3,969	
記念品代	最多勝投手	3,969	1	式	3,969	
記念品代	最多救援投手	3,969	1	式	3,969	
記念品代	最優秀防御率	3,969	1	式	3,969	
記念品代	最多奪三振投手	3,969	1	式	3,969	
同上配送費		600	1	式	600	
TOTAL					32,352	

上記計算書より、1チームあたりの参加費を¥11,000-とします。



記念品予定品 ㈱立川徽章 ¥3,969(税込み)/1ヶ